

第1回 運営推進会議

2024年11月20日(水)

13:30~

デイサービス井福来

デイサービス井福来

居宅介護支援 いぶき

本会議の趣旨



利用者様(ご家族様)、市町村職員、地域住民の代表者等に対し、提供しているサービス内容等を明らかにし、地域に開かれたサービスとすることで、サービスの質の確保を図ることを目的としています。



デイサービス井福来の現況



【開設】

■R6. 6. 1認可 ※ふじしろデイサービスからの移行

- ・認知症対応型通所介護(要介護認定者)
- ・介護予防認知症対応型通所介護(要支援認定者)

1日のご利用定員 …… 12名

サービス提供時間 …… 9:15～16:30

〒411-0801 静岡県三島市谷田1601-20

TEL:055-957-1711 FAX:055-957-1713

<https://www.com-work.jp/ibuki/>

【姉妹事業所】

デイサービス若芝／デイサービス山風木
居宅介護支援事業所いぶき(ケアマネ)

関係事業所のご紹介



【関係事業所】

★居宅介護支援事業所いぶき(ケアマネージャーが常駐)

- ふじしろから移行 (介護85、予防30)
- ケアマネージャー4人体制で活動しています。
- 主任ケアマネが3名います。



平成24年1月1日

★デイサービス若芝(地域密着型通所介護)

- R6.2 認可更新 13年目がスタートしています
- 芝本町(商店街)の一員として存在感を表現

平成30年3月1日

★デイサービス山風木(認知症対応型通所介護)

- R6.3 認可更新 2期目(7年目)の運営に入っています
- 認知症の利用者様に特化した事業所
- 定員12名 ※井福来と同じ事業形態となります



デイサービス井福来の稼働状況



<ご利用実績>

ご登録人数: 31名

◆10月のご利用実績

平均稼働率=80%

※定員が10名→12名と変更となったため稼働率は若干余裕があります

<ご利用予定(11月1日時点)>

月	火	水	木	金	土
11名	11名	11名	8名	10名	12名

事業所として目標としていること

- ⇒姉妹事業所やケアマネとの連携強化
- ⇒認知症に焦点をあてたサービス提供
- ⇒個別対応を中心としたサービス提供

介護度	人数
要支援	1名
要介護1	16名
要介護2	8名
要介護3	4名
要介護4	1名
要介護5	1名

移転のご理解ありがとうございました



<藤代町→谷田 移転 P J >

2024年6月 ふじしろデイサービス(藤代町)→デイサービス井福来(谷田)

- ・・・開所より16年の建物の老朽化、認知症介護へのシフト
新しい環境での再チャレンジによる活性化！

移転という大プロジェクトを通じて職員も成長できました

新しい環境(整った環境)を活かしていく責任を痛感しています

■体制 職員体制も維持しながら脱コロナへシフトしております

	デイサービス井福来	デイサービス若芝	デイサービス山風木
相談員	専任1名、兼務者1名	専任1名、兼務者1名	専任1名、兼務者1名
介護職	専任4名、兼務者1名	専任4名、兼務者1名	専任5名、兼務者1名
看護師	2名	1名	2名
ケアマネージャー	専任4名、兼務者1名	—	—

国家資格(介護福祉士)⇒取得支援！ ※介護職の国家資格保有率90%



活動の振り返り

<新しい生活を利用者様と作り上げる！>

お庭や屋内環境の活用を積極的に挑戦していきます

活動

お庭スペースを使った活動

涼しくなってきたので植栽も徐々に始めました！

畑スペースを使った活動

元農家の利用者様にご指導をいただき大根を植えました！

和室スペースを使った活動

雰囲気を変えて個別活動を実施する空間として挑戦中！

広いフロアスペースを使った活動

11月より外部講師による体操指導も始まっています！

スタッフ

認知症対応の先輩事業所(山風木)よりスタッフの異動！

その他

人材獲得競争に負けないためにも就職相談会やネットを活用！

多様な課題を抱えている利用者様世帯



= 社会の変化もあり利用者様の世帯構成も様々 =

■ 一人暮らし

■ 老老世帯

■ 介護者も軽度認知症である

■ 認知症以外の病気の管理が必要

■ 利用者様の年代も多様

70代から100歳近い利用者様まで幅がある

■ 息子さん・娘さんが離れて暮らす

■ 金銭的な課題（生活保護etc）

■ 同居家族は現役で働いている

■ 遠方の家族や孫、ご近所さん n が関与せざるを得ない

様々な家族の現状を知る（家族会）



介護に絶対的な答えはありません → 個々の生活は十人十色

だからこそ、「あっ。なるほど。」というような
参考になるようなこともたくさんあると言えます。

- ・ 同じようなことで悪戦苦闘している
- ・ ああ、そこまでこだわらなくても良いのかも
- ・ なるほど。そういう対応をしてみてもいいかも
- ・ そうか、半年ぐらいでまた状況は変わっていくのかあ
- ・ 話ができただけで、少しスッキリした
- ・ 大変だけじゃなくて、良かったと思えることも多いなあ
- ・ 自分の生活を守ることも大事なことのね

など、いろいろな感覚を持ちながら抱え込まないことも大切です

認知症の時期による困りごとの変化

